

第56回目黒区商工まつり
(目黒リバーサイドフェスティバル2019)の実施結果について

1 開催の趣旨

区内商工業者が、製品・商品の展示・販売やイベント等を通じて、区内産業に対する区民の理解を深め、地域産業の振興と地域の活性化に貢献する。

2 主催・後援

〈主催〉目黒区商工まつり運営委員会

〈後援〉目黒区、目黒区商店街連合会、目黒区産業連合会、東京商工会議所目黒支部、目黒法人会、めぐろ青色申告会、目黒区しんきん協議会、目黒建設業防災連絡協議会、目黒中小企業診断士会、目黒区倫理法人会

〈協力〉東京共済病院、目黒女性団体連絡会、目黒区社会福祉協議会

3 会期 令和元年7月27日(土)～28日(日) 開催時間 10:00～17:00
(26日(金)に前夜祭・経済講演会を開催)

4 会場 目黒区民センター

5 出展企業・団体 76団体 (昨年度75団体)

6 来場者数 約23,600人 (昨年度 約14,900人)

7 主な内容

イベント名	内 容	会 場
特別企画展 「beyond めぐろ」 ～職業体験・車いす体験～	1 職業体験 未来を担う子ども達がいろいろな企業の仕事を 楽しみながら体験した。 2 車いす体験 バリアフリーなどの問題について考えてもら う機会のひとつとして、車いすによる移動や介助 を体験した。	区民センター 体育館
クラシックコンサ ート 「バロック音楽の 楽しみ」 (区内企業21社 の協賛)	日本フィルハーモニー交響楽団の山田千秋氏 (ヴァイオリン)、榊渚氏 (ヴァイオリン)、中川 裕美子氏 (ヴィオラ)、江原望氏 (チェロ)、高倉 理実氏 (コントラバス)、及川れいね氏 (チェン バロ) によるクラシックコンサートを開催した。 来場者数は約360人	区民センター ホール

イベント名	内 容	会 場
前夜祭 経済講演会	「どうなる日本！日本経済の明日を読む」をテーマとして、ジャーナリスト萩谷順氏による講演会を開催した。 来場者数は約 260 人	区民センター ホール
産直物産の販売 目黒区と交流のある 10 市町村等（9 市町村、1 団体）からの産直野菜等の名産品販売	宮城県気仙沼市、宮城県角田市、福島県鮫川村、福島県三春町、福島県飯舘村、群馬県前橋市、石川県金沢市、山梨県笛吹市、長崎県佐世保市、目黒石川県人会	区民センター 第 1・第 2 集会室等
その他のイベント ホール、中庭等を会場に、区内企業の製品の展示・販売、各種模擬店、小中学校・高校・大学、団体等による合唱や楽器の演奏及びダンス、講演など各種催し物を実施するとともにスタンプラリーを実施した。また、地域振興などを目的として活動しているご当地ヒーローによるローカルヒーローショー、グッズの販売、写真撮影を実施した。		

8 環境に配慮したイベントへの取り組みについて

「チャレンジ！ごみゼロエコでつながるめぐろの輪ー」をテーマに、エコ活動に取り組み、出展者のごみ持ち帰りの徹底や会場内のゴミ箱を廃止し、エコステーションを設置した。

(単位；k g, %)

年度	不燃ごみ	可燃ごみ	再資源化	総重量	再資源化率
元年度	10.0	45.1	203.9	259.0	78.7
30	1.3	34.2	129.2	164.7	78.4

9 その他

会場内に募金箱を設置し、被災地への義援金の協力をお願いした。総募金額 177,322 円は東日本大震災被災地に送る。具体的な送付先及び配分については、次回商工まつり運営委員会で決定する。

以 上